

○北海道開発事業費増額に関する陳情

(第五六八号)

○理事(長島銀藏君) それではこれより内閣委員会を開会いたします。

先づ行政機関職員定員法の一部を改正する法律案を議題に供します。本法律案について討論に入ります。御意見のありのかたはそれへ、賛否を明らかにして述べを願います。なお修正意見がございましたら討論中にお述べ願います。

○石原幹市郎君 只今議題に上つておりま十行政機関職員定員法の一部を改正する法律案に対しまして、私は自由党を代表して賛成の意見を述べた

と思います。今回の改正法律案におきましては、右のうち各行政機関を通じまして、合計約六万名の人員を整理縮減いたす計画を織込んでおるものであります。この行政整理は、それ自体がすでにこの行政の合理化、能率化であることによりまして、國民全体の利益であるのみならず、他面同時に行くべくは百五十億前後の國民の財政負担を軽減いたるものであります。常に我が党の強く唱道いたしておつたところであります。この退職者に対しまして、或いは整理の期間を相当長期にいたし、或いは特別

の待命の制度を開く等、從来にその例を見ない特別な配慮を加えております。

りの整理案は、政府が当初考えていたものとは相当隔りがあるのでありますし

て、行政機関の問題には殆んど触れていないのです。この点はいささか遺憾とするところであります。従つて政府は今後とも引き続行整機構の徹底的改革に意を用い、各省各府の内部組織の整備、地方出先機関の整備或いは附屬機関の整備等を断行いたしまして、行政機構の簡素化と事務運営の能率化に抜本的施策を樹立せられたいと思ふのであります。そうして國一主義の行政整理の弊に陥らないようにしてまいりたい。特に現業に働く従事員に對しましては、國民に迷惑のかからなりよう万全の考慮をめぐらしてもらいたいと思うのであります。

次に、本案に対しましては審議が長引きました關係と、他の法案の審議の過程に鑑みまして、次の修正案を提出したいと存ります。

先づ修正案の案文を朗読いたしました。

「一日」を「施行日」に改める。
附則第二項中「昭和二十九年四月一日」を「この法律(前項但書に係る部分を除く)施行の日(以下「施行日」という。)」に改める。
附則第九項中「昭和二十九年四月一日」を「施行日」に、「昭和二十九年六月三十日」を「昭和二十九年七月十五日」に改める。
附則第二十二項中「及び法制局」を「法制局及び人事院」に、「昭和二十九年四月一日」を「施行日」に、「昭和二十九年六月三十日」を「昭和二十九年七月十五日」に改める。

附則第二十三項中「会計検査院」の下に「及び人事院」を加える。

附則第二十四項中「第五十五条」を「第五十六条」に、「第五十六」を「第五十七条」に、「昭和二十九年四月一日」を「昭和二十九年七月十五日」に改める。

附則第二十五項中「昭和二十九年四月一日」を「施行日」に、「第五十六条」を「第五十七条」に、「昭和二十九年七月十五日」に改める。

附則第二十六項中「第五十六条」を「第五十七条」に改める。

附則第二十七項中「昭和二十九年四月一日」を「施行日」に、「第六十一条」を「第五十七条」に、「昭和二十九年六月三十日」を「昭和二十九年七月十五日」に改める。

附則第二十八項中「昭和二十九年九月一日」を「昭和二十九年七月十五日」に改める。

第一項の表総理府の項中「国家人事委員会」七三六人」を「土地調整委員会」一八人」に、「一九、八三五人」を

「一九、〇九九人」に改め、同表合計の項中「六三三、〇四九人」を「六三、三三三人」に改める。

附則第一項中「昭和二十九年四月一日」を改める。

す。修正の理由を申述べます。修正を要する理由は四点あります。第一点は、この法律案の原案では、この法律は昭和二十九年四月一日から施行することとなつております。これが、今日すでに、この日も経過いたしておりますので、この法律は公布の日から施行することに改めるのが適当であります。附則第十一項及び附則第十四項の修正案では、附則第一項、第二項及び第二十五項の修正部分が、この関係のものであります。

修正を要する第二点は、この法律案の原案では臨時待命を命じ、又はこれを承認することができる期間が、昭和二十九年六月三十日までの間とあります。これが、この改正法律の施行期日の修正に伴い、これを昭和二十九年七月十五日と改めるのが、臨時待命制度運営の上から見て適当であるうと思ひます。二十九年の附則第十項、第二十二項及び第二十五項の修正部分が、この関係のものであります。

修正を要する第三点は、今期国会に政府から提出されました國家公務員法の一部を改正する法律案では、人事院を廃止し、總理府の外局として国家人事委員会を設け、その職員は行政機関職員定員法の適用を受けることとなつておりますが、この国家公務員法の一部を改正する法律案は、只今のところ、今期国会中に成立する見通しが付いておりませんので、行政機関職員定員法の一部を改正する法律案のうち、第二条の表の總理府の部中、国家人事委員会の定員に關する部分を削り、附則において「国家人事委員会規則」とあるのを「人事院規則」に改め、人事院についても、臨時待命制度を適用し得る等、所要の改正をなすことが必要であるうと思います。第二条の表及び附則第十一項、第十四項、第二十二項、

から施行することとなつております。

修正を要する第四点は、今期国会に、政府から提出されました警察法案を改正することに改めるのが適当であります。

附則第十一項及び附則第十四項の修正部分が、この関係のものであります。附則第二十一項、第二十二項及び第二十五項の修正部分が、この関係のものであります。附則第二十一項、第二十二項及び第二十五項の修正部分が、この関係のものであります。

修正を要する第五点は、附則第二十一項、第二十二項及び第二十五項の修正部分が、この関係のものであります。

○竹下豊次君 私は石原委員から提案頃から機構改革、事務の簡素化、事務の整理等について大々的な計画をお立てになるということになつておつたよう承認しているのであります。その後いろいろの事情で、最初の御計画通りに進まないでだん^ノ計画が縮小され、漸く今回の原案のような程度に落ちてしまつたのであります。この間におきまして多数の公務員は非常な不安を抱きまして、そのためにはそれが事務の運行に相当の支障が起つたことであろうと私などは考えております。誠に遺憾に存する次第であります。今回の定員法の改正案は私は決して十分なものではないと思ひますが、併しながら、これでも整理されないのに比べますれば一步の改良であるといふように存じます。で、本案に賛成の意を表するものであります。ただ政

府のほうではいろ^ノ御研究の結果であります。附則第一項、第十四項、第二十二項、

ありましょが、それ／＼の業務によりまして、或いは九分或いは三分とか、二分とかいうふうにいろ／＼の小分けをしておられます。が、大体通觀しますするというと、小分けにした天引の感を免れないのであります。それがために各業務において相当に無理のいつた整理が行われるということになる部分もあるのではないか、特に郵政の関係とか、農林統計等、多数の職員を使つておりますする部面におきましては、相當に多数の整理も行われるのであります。殊にそれが現場に關係するものであります上におきまして、いろ／＼実際の事務の運営に支障を生ずるような場面も或いは起つて来るのではないかといふ懸念もあるのであります。併しこういう部面は相当に数が多いのでありますから、この後の実際の定員の配置転換等におきまして、或いは相当な融通がきくことになるのではないかと思ひますので、その点は特に政府のほうでこの後の運営に遺憾のなきようになれておられるのであります。なおそれでも或る部面においては定員の不足を生じて、実際事務に差支えが起るというような場面が生じた場合におきましては、次の国会でも遠慮なしに又改正案をお出しになることが親切な、又必要なことではないか、かように私は考へておる次第であります。

それから警察の關係でありますのが、これは減員も相当に多いことになります。又政府の原案に対してもおります。又政府の原案に対しても衆議院のほうで修正されまして、自治体警察を引直すというような点につきまして、期間的に相当な狂いが生じたようあります。それにも又最近

の国会の会期延長の問題について、新らしくできた警察法が有効であるとか、無効であるとかいうような議論も一部にある。それがために或る地方では相当に現在混亂を起しつつあるような状態も承わつておるのであります。この定員法の施行につきましては、当局におきましては相当にお骨の折れることになるのではないかと思つております。この点特に御留意を願つて立派な運営のできるよう御努力を願わなければなりません。なお、先般來たび／＼の委員会におきまして、政府の御説明によりますると、今回定員法の改正によつて出血するもののはまあ殆どないのだと、いかうではないかといふ懸念もあるのであります。併しこういう部面は相当に数が多いのでありますから、この後の実際の定員の配置転換等におきまして、或いは相当な融通がきくことになるのではないかと思ひますので、その点は特に政府のほうでこの後の運営に遺憾のなきようになれておられるのであります。なおそれでも或る部面においては定員の不足を生じて、実際事務に差支えが起るというような場面が生じた場合におきましては、次の国会でも遠慮なしに又改正案をお出しになることが親切な、又必要なことではないか、かのように私は考へておる次第であります。

以上、大体私申述べまして、修正を含む原案に賛成の意を表するものであります。

○理事(長島銀藏君) 他に御発言はございませんか……。他に御発言がなければ、討論は終局したものと認めて御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○理事(長島銀藏君) 御異議ないと認めます。よつてこれより行政機関職員定員法の一部を改正する法律案について採決をいたします。

先ず討論中になりました石原君提出の修正案を問題に供します。本修正案に賛成のかたの挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○理事(長島銀藏君) 全会一致でござります。よつて石原君提出の修正案は可決されました。

次に、只今修正可決されよ部分を除く衆議院送付の原案全部を問題に供します。修正部分を除く原案に賛成のかたの挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○理事(長島銀藏君) はい。よつて本案は全会一致を以て修正議決すべきものと決定いたしました。

なお本会議における委員長の口頭報告の内容は、先例によりこれを委員長の次までも今度の整理の影響であと廻しにされる整理人員もあるわけであります。よつて本案は委員長に御一任願いたいと存じますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○理事(長島銀藏君) 御異議ないと認めます。よつて本案は衆議院送付の原案通り可決すべきものと決定いたしました。

なお、本会議における委員長の口頭報告の内容につきましては、これを委員長に御一任願いたいと存じますが、御異議ございませんか。

